

7月のはりま読書の会で紹介された本

書名	著者	請求記号 (所蔵あり)
その世とこの世	谷川 俊太郎 ブレイディみかこ/著	914.6 タ
Michio's northern dreams 1 オーロラの彼方へ	星野 道夫/著	748 ホ 1
密やかな結晶	小川 洋子/著	F オカ
世界から猫が消えたなら	川村 元気/著	F カワ
なぜ働いていると本が読めなくなるのか	三宅 香帆/著	019 ミ
小沢征爾さんと、音楽について話をする	小沢 征爾/著	760 オ
百年の孤独	G・ガルシア=マルケス/著	963 カ
三陸海岸大津波	吉村 昭/著	452 ヨ
82年生まれ、キム・ジヨン	チヨ ナムジュ/著	929 チ
バナナのはなし	伊沢 尚子/文	E イサ
中野信子のこどもアート脳科学	中野 信子/著	49 ナカ

～ 読書会 memo ～

今日は8名と小さなお子さん1名がお母さんと一緒に参加してくれました。

『その世とこの世』は、谷川俊太郎とブレイディみかこが1年半にわたり詩と手紙を交わした内容を綴った一冊。今、話題となっている『なぜ働いていると本が読めなくなるのか』は、日本人の仕事と読書のあり方を読み解きます。『82年生まれ、キム・ジヨン』は韓国でベストセラーとなった作品。平凡な女性の人生を通して現代女性の重圧と生きづらさを描いています。『バナナのはなし』は知っているようで意外と知らないバナナのひみつを教えてください。子どもに分かりやすく大人にもためになる絵本です。

今回は話題の本が多数紹介されました。夫婦で同じ本を読んで議論を深めてみたいとの声もあり、多様な視点から意見交換をするのはおもしろそうだと感じました。

次回は 8月18日(日)午前11時からの予定です。

※変更となる場合があります。HP等をご確認ください。